

計画の名称	鹿児島県住宅・住環境整備計画 鹿児島県全地域（第4期）（重点計画）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	曾於市,志布志市,大崎町												
計画の目標	<p>「ゆとりとうるおいのある住生活の実現」</p> <p>県民の豊かでうるおいのある生活を実現する上で、ゆとりある広さの住宅に安心して住めること、個人々が望むライフスタイルをその住宅や地域の中で実現できることが重要である。このため、「ゆとりとうるおいのある住生活の実現」を計画の目標とした上で、</p> <p>安全で安心できる住まいづくり 人と環境にやさしい長く住み続けられる住まいづくり、まちづくり 地域と居住ニーズに応じた住宅・住環境の整備等の施策展開し、ゆとりとうるおいのある住まいづくりを推進する。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,868	A	1,854	B	0	C	14	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.74	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30		R6
1	・最低居住面積水準未達世帯の割合 最低居住面積水準未達世帯の割合 （住宅土地統計調査等の統計データ等を基に算出する。）	5%	%	5%
2	・公営住宅の最低居住面積水準未達世帯の割合 公営住宅における最低居住面積水準未達世帯の割合 （住宅土地統計調査等の統計データ等を基に算出する。）	7%	%	6%
3	・住宅のバリアフリー化率 65歳以上の世帯員のいる主世帯のうち、バリアフリー化（手すりの設置（2箇所）、段差の解消、広い廊下）された住宅の割合 （住宅土地統計調査等の統計データ等を基に算出する。）	7%	%	8%
4	・公営住宅のバリアフリー化率 公営住宅におけるバリアフリー化（手すりの設置（2箇所）、段差の解消、広い廊下）された住宅の割合 （県・市町村へのアンケート調査を基に算出する。）	22%	%	25%
5	・誘導居住面積水準達成世帯の割合 誘導居住面積水準達成世帯の割合 （住宅土地統計調査等の統計データ等を基に算出する。）	60%	%	61%
6	・住宅及び住環境に対する満足度 住宅及び住環境に対し満足している世帯の割合 （住生活総合調査等の統計データ等を基に算出する。）	80%	%	84%

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

計画の成果目標（定量的指標）				
番号	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
7	・ 老朽化対策を計画的に実施した公営住宅の割合 計画期間内に長寿命化計画及び整備計画で計画されている公営住宅建替、外壁改修事業により算出 (老朽化対策を計画的に実施した公営住宅の割合) = (R2～R6に建替、外壁改修事業を実施した棟数) / (R2～R6に長寿命化計画及び整備計画に記載のある建替、外壁	H30 0%	R6 %	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	曾於市	直接	市	-	-	地域住宅計画に基づく事業	公営住宅整備(買取)	市内						789	桜ヶ丘団地:1.01	策定済
	A15-002	住宅	一般	志布志市	直接	市	-	-	地域住宅計画に基づく事業	地優賃(買取)	市内						515	松波団地:1.14	策定済
	A15-003	住宅	一般	大崎町	直接	町	-	-	地域住宅計画に基づく事業	地優賃(買取)	町内						550		策定済
											小計						1,854		
											合計						1,854		



交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	606,308				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	606,308				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	394,264				
翌年度繰越額 (f)	212,044				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					